

Be Your Best Self
～「創造」のミライへ～

2023 春号



伊奈高だより

茨城県立伊奈高等学校
Tel 0297-58-6175

<http://www.ina-h.ibk.ed.jp>
Fax 0297-58-9248

～学校長からのご挨拶～

保護者・関係者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご支援をいただき、誠にありがとうございます。

去る4月7日には第37回入学式が挙行され、本校に新たに240名の1年生が加わりました。3年ぶりに来賓の方々を迎えることができたこと、また多数の保護者の方々をお迎えできたことは、校長としてうれしい限りです。少しずつではありますが、ポスト・コロナに向けて歩み始めているといったところでしょうか。

さて、本校は昨年度に引き続き、今年度も県のチャレンジプロジェクト重点校に選出されました。「グローカルにミライ探究」をテーマに、グローバルな視点とローカルな視点を相互に作用させつつ、自分の未来や地域の未来を探求する生徒の育成に取り組んで参ります。これは主に『総合的な探究の時間』を軸に学んでいく内容ですが、地域連携事業を1つの柱として、3年間を見通したロードマップを作成したところです。

さらに令和5～6年度にかけて、茨城県教育研修センターの研究協力依頼を受けて、「自立した学習者」を育む学校作りにも取り組んでいく予定であります。後者は、中央教育審議会の「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」という答申において重要視さ

— 紙面から —

1面	校長あいさつ 行事予定 吹奏楽部からのお知らせ 各学年メッセージと目標 生徒の声
2, 3, 4面	

茨城県立伊奈高等学校長 斎藤 辰彦

れている「多様な子供一人一人が自立した学習者として学び続けていけるように」という点からの授業改善ということです。「自立した学習者」とは、「探究できる生徒」ということであり、両者は別々の取組みではなく同じ方向性にあるものです。言うなればカリキュラム・マネジメントの観点から、探究できる生徒の育成を『総合的な探究の時間』のみならず全教科で取り組んでいくということになります。

国際情勢は先行きが不透明であり、正解がないといわれる時代だからこそ、周囲の人々も共感できるような納得解を見つけ出し周囲の人々と協働していくことは、将来の学びや仕事において、必ず求められる人間力になります。ぜひ、伊奈高校での3年間で探究する方法と力を身につけて欲しいと考えています。

今後も保護者や関係者と教職員がお互いに協力しつつ、こうした子供たちの学びを盛り上げていきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひします。



今年度の主な行事

- 4月 7日:入学式 10日:課題テスト 12~20日:個人面談
- 5月 13日:PTA総会 18~23日:定期考查 I 27日:英検
- 6月 9日:輝緑祭(校内発表) 10日:輝緑祭(一般公開)
27~30日:定期考查 II
- 7月 23~25日:保護者面談
- 8月 3, 4日:サマースクール(1, 2年生希望者)
21~25日:夏季課外(希望者)
- 9月 1日:到達度テスト 4~11日:個人面談 7日:英検
- 10月 3~6日:定期考查 III 14日:PTA研修旅行
25~27日:クラスマッチ(25日:3年, 26日:2年, 27日:1年)
- 11月 5~8日:修学旅行 25日:進路講演会
28~12月 1日:定期考查 IV
- 12月 17~20日:保護者面談
- 1月 9日:課題テスト 13, 14日:大学共通テスト
20日:英検(2年生全員)
- 2月 6~9日:定期考查 V
- 3月 1日:卒業式

※ 予定は変更の可能性があります。

茨城県立伊奈高等学校吹奏楽部

第29回定期演奏会



2023年9月23日(土)

会場:取手市民会館 指揮:物井麻真

『チャンス』と『ラッキー』と『努力』！？

3学年



第3学年主任
青木 俊久

3年生の皆さん、進級おめでとうございます。月日が経つのは早いもので、入学式からもう2年も経ってしまいました。

以前、皆さんに質問をしたこと覚えていますか？

【チャンス】と【ラッキー】の違いは何ですか？

実は、私もどこかで聞いたことなのですが、答えは【チャンス】をものにした人が【ラッキー】な人間になるそうです。そして、驚くべき事実が、『【チャンス】は、誰にでも平等に訪れる!!!』ということです。これを疑う人がいるかと思いますが、それは【チャンス】を見逃している、気がつかない、とのことでした。では、【チャンス】をものにする、見逃さないようにするには何が必要か？それは【努力】のみです。いつ来るか分からぬ【チャンス】に【努力】をしていれば、神経が研ぎ澄まされているので見逃さず、【ラッキー】をものにする確率が高くなります。

3年生となった皆さんの最大の目標は「進路実現」です。その実現のためには、主体的に考え、自ら行動することが大切です。3年ではどのようなことをすれば良いのでしょうか？今までに集めた情報を整理し、自分がどのような進路（大学・専門学校・就職・学部・学科）にするべきか決定し、実現するために【努力】をすることが大切だと思います。【努力】を続けることはとても強い意志が必要です。これからも受験に向けて遊びを我慢して、勉強や小論文対策など沢山やるべきことがあると思います。そんな時は心の中で「我慢、我慢。夢のためには。」と思いながら、実現の日まで頑張ってください。辛くなったときには私たち3学年の教員が、いつでもサポートします。一緒に実現ていきましょう。

【生徒の声】 「今年度の抱負」

私達三年生はついに受験生となり、進路実現の年になりました。将来の夢を叶えられるような大学に進学できるよう、今年度はより意欲的に行動し、勉学に励みたいと思います。

また、三年生なので部活動引退のことも考えていく必要があります。最後に部員全員が満足できる結果を残せるよう、日々の練習にも手を抜かずに全力で取り組んでいきたいです。私は主将という立場にあるため、チームのリーダーとして先陣を切って行動し、部員の模範となれるような人物へと成長していきたいと思います。

そして、コロナの感染拡大も収束に向かっているため、文化祭やクラスマッチなどの学校行事も昨年度以上に楽しめると思います。高校生活最後の行事になるので、受験生としての自覚をしっかりと持ちながらも、仲間と協力して企画や行事を成功させ、最高の高校生活だったと思えるようにしたいです。

3年 飯泉 天翔（伊奈東中学校出身）

《目標》

1 進路希望の実現

- ① 進路実現のため必要な実力を身につけよう。
- ② 計画的に学習を行い、受験のスケジュールをたてよう。

2 社会人としての意識を持とう。

- ① 基本的な生活習慣を確立しよう。
- ② コミュニケーション能力を高めよう。
- ③ 協調性を持ち、異なる立場や考え方方に配慮しよう。

【生徒の声】 「今年度の抱負」

私の今年度の抱負は、勉学に励むことと部活動です。今年は受験の年でもあり、子供の頃からの夢を叶えたいという強い思いがあるので今までの勉強への意識を変え、行きたい大学に進学できるようこの抱負にしました。そして、部活動についてです。今年度は昨年度と比べて人数が少なく苦労することばかりですが何より部活動にやりがいを感じています。私は後悔のない納得のいく結果を残せるように最後まで真剣に練習に取り組んで行きたいと思います。また、先輩として自分達の熱量を後輩に引き継いでいってほしいという気持ちがあるので最後まで熱意を持って取り組んでいきたいです。今年度は、コロナも落ち着き、出来ることも増えてきて制限もなくなりつつあるけど受験生としての覚悟とメリハリはしっかり持ち、最後の高校生活楽しみみたいと思います。

3年 長塚 梨々愛（水海道中学校出身）

社会で生きる自分の未来を考える

2学年



第2学年主任
井原 葉子

2年生の皆さん、進級おめでとうございます。1年前、入学直後の皆さんに「時間の使い方を日々振り返り、新しいことにチャレンジしてほしい」と伝えました。自分自身の生活を振り返って、成長したと感じることはいくつありますか。

今年は中堅学年として、学校行事や部活動で学校の中心として活躍

することが求められます。また、探究活動や修学旅行等、校外で活動する機会も増えます。そして何よりも、来年の進路実現に向けて、自分の将来をより具体的にデザインすることになります。高校1年は「自己理解」つまり「自分を見つめる1年間」でしたが、高校2年は「自己開拓」つまり「自分の可能性を切り開き、必要な力を蓄える1年間」です。そのためには、改めて自分自身と向き合い、また世の中の仕組みや出来事により関心をもち、その上で、将来自分は社会の中でどのように生きていくかを考えることになります。そしてその判断のために必要な情報を集め、その実現に向けて確かな学力を身につけなければなりません。ぜひ、自分自身とじっくり向き合い、進むべき道を切り開いてもらいたいと思います。

先日の学年集会で、私の目標は「2年生全員が安心して学習に取り組み、自分自身の進路についてじっくり考えることのできる環境を整えること」だと伝えました。全員が安心して学校生活を送るためにには、互いに違いを認め合い、尊重する姿勢と寛容な態度が何よりも大切です。そしてそれは、社会の中で生きていく自分の未来の在り方を考えることにも繋がります。改めてこれまでの自分の気持ちの動きや人との関わり方を振り返って、新しい1年をどう過ごすか考えてみてください。皆さん一人一人が、自分の未来を考えて行動するその取り組みを、2学年職員全員でサポートしていきます。

【生徒の声】 「今年度の目標」

僕の今年の目標は3つある。

1つ目は、後回しにしないこと。期日が決められている課題を提出日前日にやることが高校1年間を通して多かったからだ。今年からは手帳も活用し、課題や学習を計画的に進めていきたい。

2つ目は、メリハリをつけること。集中すべき場面でも手を抜いてしまうことが多かったからだ。特に家庭学習をしている時間は休憩時間をとりすぎてやるべき事が全く進まないことがよくあったので、今年度からはやるべき事を書き出し、終わらせてから休むようにしようと思う。

3つ目は、生活習慣を改善すること。特に最近は夜遅くまで起きている日が増え、朝に起きられなくなってしまっているからだ。

この3つの目標を達成するために1年間気を引き締めていこうと思う。

2年 岡村 謙心（谷田部中学校出身）

《目標》

1 基本的な生活習慣を身につける

- ① 元気にあいさつをする
- ② 時間を守る
- ③ 人の話を聞く
- ④ 爽やかなマナーを身につける

2 自ら学ぶ姿勢を身につける

- ① 進路実現を意識して学習する
- ② 自ら考えて学習する

3 多様性を尊重する心を育てる

- ① 寛容な態度を身につける
- ② 感謝の気持ちをもって自分から行動する。

4 学校生活を充実させる

- ① 部活動や生徒会で活動する。
- ② 学校行事等に積極的に参加する。

【生徒の声】 「今年度の目標」

私が今年度、達成したい目標は三つある。

一つ目は英語の学習に力を入れることだ。英語はとても重要な教科であるが、私は苦手で理解できていない部分があるため、今までも何とか克服したいと考えていた。今年度は時間をかけて基礎からやり直し、英検取得を目標に頑張りたい。

二つ目は部活動での言動を上級生にふさわしいものに変えることだ。下級生の手本となり、活動内容も充実させ、個人でもチームでも良い結果を残せるように頑張りたい。

最後は人との関わり方についてだ。今まで私は、ある一定の人としかコミュニケーションを取ってこなかったので、様々な人との関わりを増やし、自分を成長させていきたいと考えている。

以上の目標を達成できるように努力し続け、充実した1年にしていきたい。

2年 坂 碧天（御所ヶ丘中学校出身）

「心が変われば。。。」

1学年



第1学年主任
山崎 文士

です。これからの中学校生活で自分の目標に向かい、つまずきながら、仲間と切磋琢磨しながら生活していくことになります。授業の中で、部活動の中で様々なことを学び、夢の実現には何が必要なのかをよく考えて生活してほしいと思います。

また、ヒンズー教の教えに次のような言葉があります。

『心が変われば態度が変わる。態度が変われば行動が変わる。
行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。
人格が変われば運命が変わる。運命が変われば人生が変わる。』

いかがでしょうか？みんなの高校生活は始まったばかりです。新たなスタートを切る良い機会です。伊奈高校で色々なことに挑戦し、多くの体験を通じて成長していってください。また、その中で少しずつでも構いませんので卒業後の進路についても考えてみてください。2年生になると文系・理系に分かれます。ということは、自分の進むべき道がある程度決まっていないといけません。そのために進路関係の行事や情報について自分で調べる行動が求められます。高校3年間はあっという間に過ぎていきます。皆さんの自発的な行動が必要となります。これからの高校生活が充実したものになるよう、1学年職員全員でサポートしていきたいと思います。ともに頑張っていきましょう。

【生徒の声】 「高校生活の目標」

私の高校生活の目標は、文武両道だ。私は今まで嫌いな勉強を後回しにしてきた。しかしこれからは、将来のためにも、テスト勉強や課題にしっかりと取り組みたい。また、今まで頑張ってきたサッカーをより真剣に取り組みたい。私がこのように思ったのは、無駄に過ごす時間が多かったと思ったからだ。無駄な時間を過ごさないために、勉強も部活も頑張りたいと思った。

勉強面では特に英語を頑張りたい。私は中学校で英検3級を取得していて、大学受験のためにも、さらに上の級を取得したい。また、入試で英語の点数が低かったこともあります。英語を中心に頑張りたいと考えている。部活で疲れると、休憩してそのままごろごろしたり、眠くなってしまったので、教科書を見るだけでも勉強したい。部活がない日は、ワークなどに取り組みたい。

次に、サッカーだ。サッカーでの私の目標は、県大会ベスト4になることだ。そのために、先輩とのコミュニケーションや、一つ一つの練習を大事にしたい。

1年 井橋 幸大（御所ヶ丘中学校出身）

《目標》

1 基本的な生活習慣を身につける

- ① 時間を守る
- ② 元気な挨拶
- ③ 人の話を聞く
- ④ 身だしなみをきちんとする

2 学びの姿勢を身につける

- ① 予習・復習の習慣化
- ② 進路を意識した授業参加

3 多様な個性を尊重する心の育成

- ① 他者のために自分ができることをする
- ② 他者の考えを受け入れる

4 学校生活の充実

- ① 学校行事等への積極的な参加
- ② 部活動・生徒会活動で活動する

【生徒の声】 「高校生活の目標」

私は高校生活を充実させるために目標を決めることにしました。

まず、毎日少しずつでも予習・復習を継続させることです。「継続は力なり」という言葉通り、継続して結果を得られる人になりたいと思うからです。

次に、色々な人と関わることです。特定の人だけでなく、色々な人と関わることで自分の視野を広げて、将来の選択肢を増やしたいからです。

また、一つ一つの学校行事に真剣に取り組むことです。学校行事はみんなで協力しなければ成功しないはずです。そこで団結力が生まれ、協力する楽しさが身につくと思うからです。

以上の三つの目標をもとに高校生活を充実させることができるよう、日々の積み重ねを怠らずにしていきたいと思います。また、将来へつながる高校生活を無駄にせず、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

1年 石田 和花（谷田部中学校出身）